

新型コロナウイルスの影響を受ける文化芸術関係者に対する支援 全体イメージ図

魅力ある公演・イベント等の実施

<主催者（オーケストラ、劇団、興行主、劇場・音楽堂等）>

- ・ 無利子・無担保融資（公庫）
- ・ セーフティーネット保証付融資（民間）
- ・ 雇用調整助成金
- ・ 【P】 持続化給付金（仮称）
- ・ 【P】 文化庁補正予算等による活動支援
- ・ 【P】 チケット払戻に係る税制改正

出演者

- ・ 楽器演奏者
- ・ 歌手
- ・ ダンサー
- ・ 合唱団
- ・ 俳優
- ・ 落語家 等

※オーケストラ、劇団等と雇用関係にある場合もある

演出・舞台スタッフ

- ・ 演出家
- ・ 舞台監督
- ・ 照明・音響監督・衣裳デザイナー 等

※事務職員等が雇用されている場合もある

関連事業者

- ・ 会場貸付業 等

フリーランス （個人事業主）

- ・ 各種教室業
- ・ 映像出演 等

- ・ 個人向け緊急小口資金等
- ・ 小学校等の臨時休業に対応する保護者支援
- ・ 【P】 持続化給付金（仮称）
- ・ 【P】 生活支援臨時給付金（仮称）

【P】については、令和二年度補正予算等の成立が前提。また、現在、政府内で対象要件等を検討中

新型コロナウイルスの影響を受ける文化芸術関係者に対する支援例

(以下に挙げるのは一例であり、個別のニーズに応じた支援策については、[文化庁HP「支援情報窓口」](#)を活用し、御検討ください。)

1. フリーランス実演家（ダンサー）のAさん



- ・ 個人事業主
- ・ 複数の相手方から依頼を受け、
①公演、②映像出演、③アマチュア指導など実施

⇒ イベント自粛等により収入がほぼゼロに

◆ フリーランスの演出・舞台スタッフ等も同様の扱い

◆ 団体等と雇用関係にある場合でも、個人事業主として活動している者も多い ※その他、地方税や電気・ガス料金の支払猶予など

活用が考えられる支援

個人向け緊急小口資金、生活支援費（世帯向け）

小学校等の臨時休業に対応する保護者支援

【P】 持続化給付金（仮称）（上限100万円）

【P】 生活支援臨時給付金（仮称）

2. 地域で活動するB劇団



- ・ 有限会社
- ・ 劇団員は非雇用
- ・ 事務所や稽古場あり（賃貸月数十万円）

⇒ 収入が激減する中、固定費の支出が続き経営難に

活用が考えられる支援

セーフティーネット保証付融資（民間金融機関）

無利子・無担保融資（日本政策金融公庫）

【P】 持続化給付金（仮称）（上限200万円）

【P】 文化庁補正予算等による活動支援（下記参照）

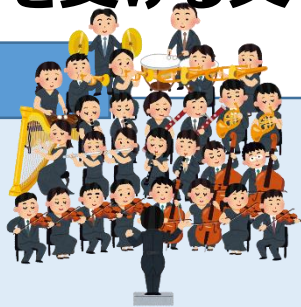
【P】 チケット払戻請求権放棄を寄附金控除とする税制改正

※各劇団員やスタッフ等は、上記1. の個人向け支援も利用可能

【P】 については、令和二年度補正予算等の成立が前提。また、現在、政府内で対象要件等を検討中

新型コロナウイルスの影響を受ける文化芸術関係者に対する支援例

3. 全国規模で公演するCオーケストラ



- ・財団法人
 - ・チケット収入が主。年予算数億円規模
 - ・多数の楽団員の雇用有り
- ⇒収入が激減する中、固定費の支出が続き経営難に雇用を守る必要も。
(被雇用者は、雇用調整助成金の活用により休業中
でも給与の支払いを受けられる)

活用が考えられる支援

無利子・無担保融資（日本政策金融公庫）

雇用調整助成金

【P】持続化給付金（仮称）（上限200万円）

【P】文化庁補正予算等による活動支援（下記参照）

【P】チケット払戻請求権放棄を寄附金控除とする税制改正

※各楽団員やスタッフ等は、1. の個人向け支援も利用可能

【P】については、令和二年度補正予算等の成立が前提。また、現在、政府内で対象要件等を検討中

◆会場貸付業や各種教室業等についても、セーフティーネット保証付き融資や無利子・無担保融資（日本政策金融公庫）等、各種制度の活用が考えられる。

【参照】文化庁補正予算等による活動支援

- ・アートキャラバンの開催
- ・子供たちの文化芸術の鑑賞・体験機会の創出
- ・最先端技術を活用した鑑賞機会等改善

（他省庁と連携する取組）

- ・「コンテンツグローバル需要創出促進事業」（仮称）【経産省】
- ・「Go To Event キャンペーン」（仮称）【経産省】

※各種制度については、要件緩和等を随時実施

最新の情報、解説等について、文化庁HP「文化芸術関係者に対する支援情報窓口」において発信中

https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/sonota_oshirase/2020020601.html